

高齢者虐待リスクアセスメント票

利用者名	様	記入者	日付	年 月 日	小計				
意思疎通	<input type="checkbox"/> できる (0点) <input type="checkbox"/> できない (1点)				点				
認知症程度	I 1点	II a 2点	II b 3点	III a 4点	III b 5点	IV 6点	M 7点	点	
問題行動	徘徊 2点	暴力行為 2点	昼夜逆転 2点	不穏興奮 2点	失禁 2点	その他 (1個2点)		点	
寝たきり度	J1 1点	J2 2点	A1 3点	A2 4点	B1 5点	B2 6点	C1 7点	C2 8点	点
性格的問題(偏り)	衝動的 2点	攻撃的 2点	粘着質 2点	依存的 2点	その他 (1個2点)			点	
精神疾患	()依存症 ()その他 () 1個1点							点	
【特記事項・備考】 1個1点								点	
総合計							点		

寝たきり度判定基準

生活自立	J	何らかの障害等はあるがほぼ自立しており、独力で外出する
	J1	公共機関を利用して、積極的に遠くまで外出
	J2	近所への買い物や老人会への参加など町内の範囲での外出
準寝たきり	A	屋内での生活は自立、外出は介助がいる
	A1	日中は離床している時間が長く、介助者がいれば外出
	A2	日中寝たり起きたりだが比較的離床時間の方が長い、めったに外出しない
寝たきり	B	屋内での生活に何らかの介助を要し、ほぼベッド上での生活、座位を保つ
	B1	介助なしで移乗し、食事・排泄は離床して行う
	B2	介助のもと移乗し、食事・排泄も介助を要す
	C	終日ベッド上で過ごし、排泄・食事・着替えに介助を要す
	C1	自力で寝返りをうち、体位を変える
	C2	自力で寝返りをうてない

認知症度判定基準

正常	全く認知症を有しない	2～4点	リスクなし
I	何らかの認知症を有するが、日常生活はほぼ自立し、一人暮らし可能	5～11点	低リスク
II	日常生活に支障をきたすような症状・行動・意思疎通の困難さを有するが、誰かが注意していれば自立できる	12～23点	中リスク
II a	家庭外で上記 II の状態がみられる。(出歩く、買い物、事務、金銭管理等が困難)	24点～	高リスク
II b	家庭内でも上記 II の状態がみられる。(服薬管理、電話の対応、留守番等が困難)		
III	日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さがみられ、介護を必要とする		
III a	日中を中心に上記 III の状態がみられる(ADLに手間取り、徘徊等周辺症状もみられる)		
III b	夜間を中心に上記 III の状態がみられる(")		
IV	周辺症状の頻度が「III」より多く、常に介護を必要とする		
M	著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患がみられ、専門医療を必要とする		